

# 中村真衣さんとの懇談会

令和7年3月5日（水）県土連ビル 6階 第1応接室



## 「女性が活躍できる組織について」

### 参加者

中村真衣（新潟県参議院選挙区第二支部長）  
児玉百合恵（西蒲原土地改良区 理事）  
山口小百合（越路原土地改良区 理事）  
鈴木裕実子（刈谷田川土地改良区 理事）  
中川みどり（西蒲原土地改良区 総務課課長補佐）  
高本真奈（新潟県土連 換地第1課係長）

### 進行

坪谷満久（新潟県土連 専務理事）

元オリンピック選手の中村真衣さんと土地改良分野で活躍する女性が集まり、農業分野における女性の活躍と土地改良区の課題についての対談が行われました。

中村さんがスポーツ界での経験をお話しされ、特に結婚・出産後のキャリア継続の難しさについて語られました。一方、土地改良区の女性関係者たちからは、農業現場での現状や後継者不足の課題、そして女性の役割の重要性についてなど活発な意見交換がなされ、有意義な対談となりました。

## 農業現場における課題

後継者不足、施設の老朽化、電気代の高騰などが深刻な課題として挙げられました。特に農家の高齢化と若手農業者の確保の難しさが指摘され、それぞれの地域で営農の継続が困難となっている実情を実体験を交えてお話しされました。

また、農業水利施設の劣化や更新の必要性について切実な声も上がっており、持続可能な農業経営のための整備が急務となっています。



西蒲原土地改良区  
児玉理事



越路原土地改良区  
山口理事



刈谷田川土地改良区  
鈴木理事

## それぞれの視点から考える解決策

田んぼに水があること、美味しいごはんが食べられることが当たり前ではないことを理解してもらうため、土地改良事業の役割や重要性について発信する必要があるという声が上がりました。

農業経営の法人化や協同組合化の検討についても提案があり、女性や若者が参入しやすい仕組みづくりについての議論がなされました。

また、職員の立場からは、女性職員の採用拡大や組織内での役割分担の見直し、女性管理職登用などについて提案されました。



西蒲原土地改良区  
中川課長補佐



新潟県土連  
高本係長

## 未来の農業のために私たちが できること

情報発信の重要性、SNSの活用やワークショップなど女性ならではの視点からの意見が多く出され、それぞれが農業の未来に対して真剣に考え、熱い想いを持っていることがわかりました。

中村さんからは、女性自身の意識を変え、「女性でもできる」という考えを持つことが大切だと強調されました。女性だけでなく男性も含め、誰もが生き生きと働き、輝ける社会を目指し、積極的に意見を述べていくことが必要だと語られました。

